ここでは附属図書館セミナー室を用いて(セミナー室A、B、Cをあわせた1室利用) 100人程度の規模のワークショップをする例を紹介します。

1. 全体を9グループ(G1~G9)にわけます。各グループにPCを配置、wiviaソフトウェアを起動します。



2. 各グループでディスカッションを行います。 意見のまとめをPCに書き込み、word等アプリケーションを使って記録します。 四分割投影機能を用いて各PC画面を各セミナー室のBIGPADに投影し、さらにまとめていきます。

> G3の 画面







- 3. 各セミナー室で全体討議を行います。
- セミナー室AのBIGPAD画面(全画面投影)



(1) 全画面投影で各グループの発表者が 順番に発表します。

セミナー室AのBIGPAD画面(四分割投影)



- (2) 司会者の元、四分割投影で各グループの まとめを見ながら討議し セミナー室Aとしての意見をまとめます。
- 4. 最後にセミナー室A、B、Cをあわせて、全体討議を行います。 セミナー室Aの発表者が発表する時は、3つ(セミナー室A、B、C)のBIGPADに 同じ画面を投影します。



♪ 利用の詳細は、附属図書館フロアサービスグループ(内線 津島7318)におたずねください。